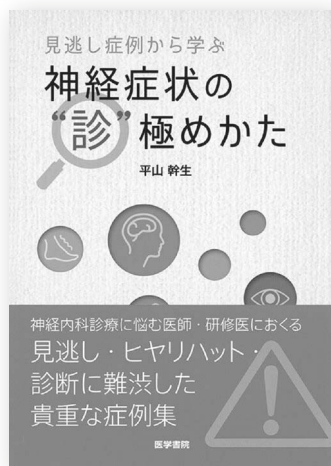


#総合診療



今月の特集関連本 ④



見逃し症例から学ぶ 神経症状の“診”極めかた

平山 幹生 = 著
定価 4,620 円 / A5 判・284 頁 / 医学書院 / 2015

大学病院や市民病院で神経内科診療に約 40 年にわたり携わってきた著者が、重大疾患の見逃し、ヒヤリハット、最終的な診断に難渋した約 60 症例を提示。外来でみられた神経症状から類推した初期診断により、入院後の経過を経て最終診断に至るプロセスを解説することで、神経内科の奥深さがわかる「“診”極めかた」を伝授する。神経内科専門医をめざす若手医師や研修医、またさまざまな症状に出合う総合診療医にも薦めたい。